

軍事機密

方軍作命甲第二三四號別冊

昭和十六年度經濟封鎖要領

昭和一六、六、三
北支那方面軍司令部



0363

昭和十六年度經濟封鎖要領

第一方 針

經濟封鎖機構ヲ整備強化スルト共ニ日華軍官民ノ綜合力ヲ發揮シテ敵地及占據地域内匪地區ヲ封鎖シ利敵物資一切ノ流出ヲ防遏シ敵戦力ヲ削減枯渴セシム

就中占據地域内匪地區ニ對シテハ反復スル討伐作戰ト相俟テ逐次封鎖線ヲ推進シテ之ヲ剿滅ス

敵匪地區ニ存在スル我必要物資ハ狀況許ス限り之カ吸收ニ努ム

第二 指導要領

一、封鎖ハ方面軍ノ統制計畫スルモノト各兵團毎ニ行フモノトニ區別シ

夫ニ其ノ重點ヲ共產地區ニ指向ス

0364

二方面軍ノ統制計畫スル封鎖ハ太行山脈中共産軍根據地ノ完封ト概ネ

黄河、渦河右岸敵地ヘノ利敵物資流出防遏トテ目的トス

之カ爲原則トシテ一切ノ物資流出ヲ禁止シ交易ヲ必要トスル時ハ方

面軍ノ認可ヲ受クルモノトス

三、各兵團毎ニ行フ封鎖ハ其ノ作戰地域内匪區ヲ自滅セシムル如ク我討

伐企圖、使用シ得ル兵力、匪區ノ物資生産状態及地形等ヲ考量シ本

要領ニ準據シ適宜實施ス

特ニ匪區根據地ニシテ物資生産豊富ナルモノニ對シテハ封鎖ノ爲却

ツテ北支内物資ノ出廻リヲ妨害スル虞アルヲ以テ之ヲ封鎖スヘキヤ

封鎖セス却ツテ物資ノ吸收ヲ圖ルヘキヤ又以上ノ程度ヲ如何ニスヘ

キヤハ兵團長慎重ニ決定スヘキモノトス

隣接兵團トノ作戰地境附近匪地區ニ對シ封鎖スルトキハ關係兵團相互協定スルモノトス

四封鎖ニ伴ヒ諸統制ノ強化ヲ圖ルト共ニ物資蒐集竝ニ配給機構ノ整備活動ヲ援助促進セシメ封鎖ノ爲北支經濟機能ノ低下スルコトヲ防止ス

五封鎖ハ現封鎖ヲ續行シツツ十分ナル準備ヲ進メ施設ヲ強化シ概ネ本年九月以降本要領ニ據リ其ノ實施ニ移ルモノトス

第三 實施要領

其一 封鎖地帯

一、敵地ニ對スル封鎖ノ最前線ハ山西西部ニ於ケル我占據地域ノ前線河津以東黃河、新黃河、渦河ノ線トシ大原地區ニ對スルモノハ太行山

0366

賑匪地區特ニ晉察冀邊區及晉冀豫邊區根據地ニ接スル日本軍分駐地
中相互連絡協調ヲ有スルモノノ最前線ヲ連ヌル線トシ該線ヲ包攝シ
テ封鎖地帯ヲ構成ス

ニ封鎖地帯ハ日本軍大隊地區ヲ概ネ單位トスル封鎖地區ヲ連接シタル

モノヲ以テ構成シ其ノ縱深ハ鐵道、水路、都市等ノ關係ヲ考慮シ兵
團長適宜決定スルモノトス

作戰地境附近ニ於テ日本軍ノ相連接シアラザルモノハ速カニ駐兵ヲ
實施シ之カ連絡ヲ圖ルモノトス

三、封鎖地帯ヨリ現ニ前方ニ突出シアル日本軍駐屯地ハ之ヲ確保シ攻勢
竝ニ情報蒐集等ノ據點タラシムルモノトス

四、對匪地區封鎖地帯ノ最前線ハ逐次之ヲ推進スルモノトス

其封鎖地帯内ニ於テハ各軍ノ兵團ニ於テ現況ニ應スル如ク適宜封鎖線ヲ設定スルモノトシ概ネ左ノ如ク匪軍移動、物資流動ノ軌道ヲ確認シテ制定ス

(1) 軍駐屯地ノ最前線ヲ連ヌル線ヲ以テ第一線トス（通行禁止又ハ制限線）

(2) 前線ノ線ヨリ後方ニシテ特ニ重要ナル地域ヲ劃シ第二線トス（主警備線）

(3) 都市周邊及鐵道（驛）主要道路、主要水路附近ヲ以テ第三線トス（物資配給根元監視）

其二 封鎖部隊（機關）及其ノ任務

0368

六 封鎖地帯内部ニ於ケル有ユル部隊（機關）ハ擧テテ封鎖ノ強化、實

效ノ具現ニ邁進ス、其ノ主ナルモノ左ノ如シ

- (1) 日本軍隊（憲兵、特務機關ヲ含ム）
- (2) 支那側軍隊
- (3) 新民會
- (4) 督察專員
- (5) 道縣各機關、各武裝團體
- (6) 保甲自衛團
- (7) 物資對策委員會及其ノ他物資配給、蒐集諸機關
- (8) 愛路諸團體

七 日本軍隊ハ封鎖ノ核心ヲ成形シ各機關ノ行フ封鎖ヲ統一指導ス

0369

之カ爲戰闘、警備ニ關シ支那側軍隊竝ニ武装團體等ヲ指揮又ハ區處
スルノ外各機關ノ行フ封鎖施策ヲ指導、監督ス

各兵團（部隊）長ハ封鎖ニ任スル部隊ニ對シ概ネ大隊毎ニ所要ノ封
鎖地區ヲ配當ス

各地區ニハ所要ニ應シ特務機關ノ一部及支那側機關等ヲ之ニ配屬又
ハ協力セシム

ハ封鎖地帯ニ位置スル支那側軍隊ハ封鎖ノ爲前項ニ據リ該地域兵團長
ノ指揮又ハ區處ヲ受クルモノトス

兵團長ハ之ヲシテ一封鎖地區ヲ擔任セシムヘキヤ、後方ニ在リテ開
陳ヲ閉塞セシムヘキヤ等ニ關シ敵情並ニ支那側軍隊ノ現情ニ即應シ

適宜之カ用途ヲ定ム

九新民會ハ其ノ直接指導下ニアル團體機關ヲシテ本封鎖ニ動員スルト
共ニ特ニ一般民衆ニ對シ封鎖ノ趣旨ヲ徹底シ自ラ積極的ニ之ヲ實行
スル如ク指導ス

一〇支那側行政機關ハ兵團長ノ指導ノ下ニ封鎖ニ關シ積極的ニ活動スル
モノトス

省長ハ封鎖業務督察ノ爲封鎖地毎ニ督察專員ヲ任命ス
專員ノ任務編成等左ノ如シ

(1) 專員ハ封鎖地區軍隊指揮官ノ指導ヲ受ケ其ノ封鎖施策ノ樹立及遂
行ヲ容易ナラシメ官吏ノ綱紀肅正ヲ圖ルト共ニ絶エス封鎖地帯内
ヲ巡視シテ封鎖業務ヲ督察ス

(2) 專員ハ封鎖地區内關係縣知事ヲ督察スルモノトス

0371

(3) 專員ノ編成ニ方リテハ兵團長ノ要求ニ基キ省長之ヲ擔任シ關係官
公署、新民會等ヨリ所要ノ人員ヲ抽出シ適宜編成スルモノトス

一、縣ハ封鎖ノ直接實行單位トス

之カ爲封鎖地區軍隊指揮官指導ノ下ニ有ユル各機關特ニ新民會ヲ有
機的ニ活用シテ封鎖ノ實效ヲ擧グルニ努ム
準據セシムヘキ事項左ノ如シ

(1) 縣警備隊ハ討伐、警備ニ任スルト共ニ特別工作隊、警察等ノ工作
ヲ支援ス

(2) 警察ハ搬入流出物資ノ検査押收ニ關シ各鄉村ヲ指導督察スルト共
ニ自ラ之等ノ押收阻止抑留ニ任ス

特ニ封鎖地帯内部ニ在リテハ特ニ遊動經濟警察ノ活動ヲ促進シテ

0372

非違ノ防遏ヲ圖ルモノトス

(5) 特別工作隊ハ共產黨工作員ノ剔抉ニ任ス

(4) 保甲自衛團ハ有ユル機關ヲ動員シテ人員物資等ノ阻止抑留ニ協力スルト共ニ共產黨工作員ノ剔抉ニ任ス

(5) 合作社ハ封鎖ニ即應スル如ク地方市場ト協力シ物資ノ配給及土產物資蒐集ニ任ス

(6) 前各項ノ任務分擔ハ所要ニ應シ變更スルコトヲ得

但シ封鎖施策ニ間隙ヲ作爲セサルニ留意スルモノトス

一、前項機關ノ外大商人、買辦、諸結社及宗教團體等ヲ有效適切ニ指導シ敵匪地區物資ノ吸收、流出防止、輸送ノ警護等ニ協力セシム

一、封鎖地帯内各鄉村ノ自衛組織ハ優先的ニ之ヲ強化シ其ノ武装化ヲ促

0373

進スルト共ニ保甲自衛團ニハ巡察、通信連絡等ニ任スルモノヲモ編成スルニ至ラシメ封鎖ノ爲組織的活動ヲ爲ス如ク指導ス

一四封鎖地帯最前線及帯内要點ニハ相互ニ連繫ヲ有スル檢問檢索所及阻絶壕、障害物、監視戰闘掩體等所要ノ施設ヲ行フ

一五封鎖地帯内細部ノ構成組織ハ現地ノ特性ニ應シ各兵團長之ヲ定ム

其三 交通封鎖、物資流出阻止及敵方物資吸收

一六敵匪地區ヘノ出入ハ日本軍大隊長以上ノ發行スル特別許可證ヲ有スルモノノミ許可シ其ノ他ハ絶對ニ禁止ス

一七封鎖地帯前線ニ於テ一切ノ物資ヲ運搬スルモノハ輸送許可證ヲ携行セシム其ノ發行ハ兵團長適宜之ヲ定ムルモノトス

一八敵匪地區ニハ特ニ定ムルモノノ外一切ノ物資流出ヲ禁絶ス

0374

之カ爲特ニ留意スヘキ品目左ノ如シ

- (1) 兵器、彈藥類、硫黃、電池、セメント、染料、其ノ他化學藥品
- (2) 棉花、綿糸布、皮革、羊毛、麻
- (3) 石油、石炭、マツチ、煙草、燐燭、紙、インク
- (4) 鹽、砂糖、米、麥、雜穀
- (5) 各種機械特ニ印刷、製絲、織布機械及資材
- (6) 金屬類（鐵、錫、銅、鉛）、タンクステン及建築材料
- (7) 醫療藥品

一 九 對 敵 匪 地 區 物 資 流 出 禁 絶 ナ 有 效 ナ ラ シ ム ル 爲 封 鎖 地 帶 内 部 特 ニ 被 封
鎖 地 區 ニ 近 接 シ ア ル 住 民 ヲ 對 シ テ ハ 左 記 生 活 必 需 品 ノ 最 少 限 ナ 配 給
ス 要 ス レ ハ 之 ナ 切 符 制 ト ス

0375

(1) 鹽

(2) 石油、蠟燭、燐寸、醫療藥品

右ノ外各兵團長ハ現地ノ實情ニ基キ其品目ヲ適宜ニ定ムルコトヲ得又天津、北京、青島、濟南等海港主要都市ニ於ケル物資搬出入取締ヲ強化シ兵器、彈藥類、硫黃、印刷機械等利敵明瞭ナル物資ノ敵匪地區ヘノ搬出ヲ阻止ス

二〇 食糧品ヲ敵側ニ提供セシメサル爲收買機構ヲ強化運用スルノ外封鎖

地帯内各村落又ハ若干部落毎ニ爲シ得レハ保管倉庫ノ制度ヲ設ケ各

農家ハ生活必需量以外ノモノハ總テ之ヲ該倉庫内ニ收容保管セシム

要スレハ接敵地區ニ於ケル小數散在部落ハ相當集團ニ整理スルモノトス

二一 小包郵便ハ敵匪地域ニ向フモノヲ一切禁止シ封鎖地帯内部ノモノニ

7

0376

對シテ適宜檢閲ヲ實施ス

三、敵匪地域ヨリ特ニ物資ヲ吸收スルヲ要スルトキハ成ルヘク阿片、化粧品、菓子、酒、人絹織物等敵戦力並ニ生活力ヲ強化スル虞ナキ商品ヲ交換的ニ流出セシムルモノトス

此ノ際右商品交換ノ爲一定ノ経路ヲ設定スルモノトス

其四 通貨工作

三、聯銀券強化政策ノ強行ト敵性通貨ノ擊滅ヲ圖リ特ニ謀略ニ依ル敵經濟ノ混亂ヲ策ス

二、四聯銀券ノ強化對策ハ一般施策ニ依ルノ外其ノ流通面ノ滲透擴大ニ努ムルト共ニ物資ノ裏付ヲ圖リ之カ購買力ヲ維持スルニ努ム

敵性通貨ニ對シテハ既定ノ取締方法ニ依リ其ノ流通ヲ禁止シ要スレ

ハ狀況ニ應シ違犯者ニ體刑ヲ課ス

二五 押收（日本軍隊ノ獲得セルモノ）通貨ハ正規ノ手續ニ依リ處理スル
モ沒收（支那側軍隊其他ノ獲得セルモノ）通貨ハ之ヲ以テ更ニ敵方
物資ノ獲得ニ使用ス、但シ偽造紙幣ノ操作ハ特ニ必要ナル場合ノ外
之ヲ行ハサルモノトシ方面軍ノ認可ヲ受クルモノトス

二六 敵方ニ於テ發行スル聯銀券偽造紙幣ヲ發見セル場合ハ直ニ押收スル
ト共ニ其ノ経路、原品竝ニ根據ヲ探究シ方面軍及比隣兵團へ速報シ
テ警戒ス

其五 封鎖ノ監察

二七 憲兵ハ封鎖指揮官ニ協力又ハ其指揮下ニアリテ日華軍官民ノ有ニル
部面ニ於テ封鎖ノ實行ヲ監察スルト共ニ支那側警察ヲ教育指導シ其

8.

ノ能力ヲ向上シ活動ヲ促進シ且ツ其ノ非違ヲ防遏ス

二八、方面軍ハ期ヲ定メテ封鎖視察班ヲ以テ其ノ實行ヲ視察シ其ノ效果ヲ
調査ス

其六 押收物資ノ運用及賞罰ノ規定

二九、押收及沒收物資中特ニ重要ナルモノハ方面軍ニ於テ統一處分スルヲ
原則トスルモ然ラサル物資ハ各兵團ニ於テ處分ノ上報告スルモノト
シ別ニ規定スル所ニ據ル

沒收物資ノ處分活用ニヨリテ得タルモノハ經濟封鎖實施ニ伴フ諸經
費ニ充當スルト共ニ其ノ代價ノ五割以内ヲ賞トシテ禁制品ヲ發見獲
得シタルモノニ交付スルコトヲ得

其他密告者等ニ對シテハ適宜賞與制度ヲ確立スルモノトス

0379

三〇、沒收物資ノ処分及賞與配當ハ迅速ナラシムルニ努ムルモノトス

三一、對領ハ嚴厲ノ行爲ヲ取ルモ違反者ハ凡テ即決處分トシ更ニ連座罰ヲ適用ス

即決處分ノ權ヲ有スルモノハ日本軍隊及縣長以上ノ行政長官トシ現

地ノ實情ニ依リ各兵團長ニ於テ更ニ其ノ指導スル支那側軍隊ニ與フ

ルコトヲ得

處罰ノ規準ヲ左ノ如ク定メ各兵團毎ニ人民ニ佈告シ徹底セシムルモ

ノトス

而シテ處罰ノ權限及罰金、沒收財産ノ處理ニ關シテハ各兵團毎ニ弊

害ノ醸ササル如ク規定シ且之ヲ監督スルモノトス

(1) 許可ナク敵匪地區ニ入り又ハ物資ヲ搬入セントスル現行犯ハ銃殺

9.

0380

(2) (1)ノ現行犯ヲ出シタル保(或ハ甲)ハ罰金、現行犯ノ家族ハ財産
沒收ノ上追放

(3) (1)ノ現行犯ヲ知り之ヲ軍官憲ニ通報セサルモノハ罰金

(4) 其ノ他現行犯以外ノ違反者及封鎖ニ乘シ不當利得セルモノハ前諸

項準シ處罰ス

其七 封鎖地帯ノ推進及封鎖ヲ利用スル討伐作戰

三、匪區地帯ニ對スル封鎖地帯最前線ハ其ノ治安ノ確立、封鎖ノ實效具

現、其ノ他ノ條件ヲ考慮シ逐次之カ推進ヲ圖ル

推進ハ各兵團長現地ノ實情ニ應シ之ヲ行フモノトス

三、推進ニ方リテハ各兵團連接地域ニ間隙ヲ生起セシメサルコトニ留意

ス

0381

三四 推進ニ方リテハ敵地區ニ直交スル道路及之ヲ圍繞スル道路ノ建設ヲ促進ス

三五 封鎖地帯ハ特ニ之ヲ攻勢ニ利用スルニ努ム

三六 敵地區ニ對スル討伐ハ不羈不斷ナラシムルニ努ムルト共ニ特ニ奇襲急襲ノ效果ヲ發揚スルニ努ム

之カ爲通信、交通網ヲ密實ナラシムルノ外目的ニ適合スヘキ合理的築城ヲ構築シ之等ヲ利用シ兵力ノ抽出並ニ機動ヲ輕快ナラシム

三七 討伐作戰ニ方リテハ敵戦力ヲ破摧スルニ努ムルノ外特ニ敵自給施設等ヲ燼滅シ又ハ物資資材等ヲ取得搬出シ逐次之カ自活力ノ封殺ヲ圖ル

其八 其 他

三八、封鎖ニ關シ所要ノ佈告等ヲ公布シ其ノ趣旨ヲ徹底セシメ積極的ニ協カスルニ至ラシム

三九、敵地區内ノ住民其ノ他ノ歸順ニ方リテハ其ノ動向ヲ精査シツツ各兵團ニテ適宜ノ措置ヲ講シ若シ各兵團ニテ處理シ得サルトキハ方面軍ニ上申スルモノトス

但シ其ノ優良ニシテ特ニ利用スヘキ價値アリト認ムルモノハ其ノ能力ニ應シ之カ用途ヲ定メ有效ニ利用スルモノトス

四〇、本封鎖ニ要スル經費ハ軍自體ニ於テ實施スルモノヲ除キテハ地方財政(省又ハ縣、市款)ヨリ支出スルヲ本則トス

四一、蒙疆ニ於テハ本要領ニ基キ其ノ實情ニ應スル如ク實施スルモノトス